

研修会報告書

2024 年 12 月 22 日
一般社団法人 愛媛県歯科衛生士会
生涯研修担当 河本

令和 6 年度愛媛県歯科衛生士会第 7 回第 5 次生涯研修制度研修会について報告いたします。

1. 開催日時：2024 年 12 月 8 日（日）10：30～12：30
2. 参加人数：88 名
3. 内容：「第 3 回がん患者を支える歯科衛生士のための研修会」
 - 講演 ① 「がん手術時の口腔ケアと口腔ケア用品の使い方」
四国がんセンター 歯科・口腔外科科長
古川 康平 先生
 - ② 「がん手術時の摂食嚥下リハビリテーション」
静岡県立静岡がんセンター 摂食・嚥下障害看護認定看護師
妻木 浩美 先生
 - ③ 「食道がん手術時の周術期管理について」
国際医療福祉大学三田病院教授
消化器センター 消化器外科部長
新原 正大 先生

講演①では、「がん手術時の口腔ケアと口腔ケア用品の使い方」のテーマで古川先生にご講演いただきました。私たち医療従事者は大規模災害時に支援側もしくは受援側どちらの立場になるかわからないため、被災地でどのような活動が行われているのか知っておく必要があります。支援側の心得として、被災者の自立を支援すること、気持ちに寄り添うことの大切さを学び、受講者からは、とても勉強になったという声が寄せられました。

講演②では、「がん手術時の摂食嚥下リハビリテーション」のテーマで妻木先生にご講演いただきました。東日本大震災で医療救護班として活動された経験や、熊本地震における災害関連死の内訳などについてお話しいただき、学ぶことが多くありました。

講演③では、「食道がん手術時の周術期管理について」のテーマで新原先生にご講演いただきました。また、能登半島地震における JDAT 愛媛の被災地での活動報告として、発災から支援活動までの流れや準備物など実践的な内容を知ることができ、受講者からも実際の支援内容がよくわかって良かったという声が寄せられました。